



5月2日(木)にYAKKOTE(やっこて)代表 堀 裕介様から「未来の社会や仕事を想像してみよう」や「地元新潟の明るい未来をみんなで創造しよう」など「西蒲区の未来・魅力」をテーマにご講演いただきました。

全校生徒がホールに集まり、真剣な表情でメモを取りながら講演を聞いていました。

講演の後の生徒の感想は「地域の課題を協力してみんなで取り組むという活動に興味を持ちました。」

「西蒲区は自分の生まれた町だから自分も地域のためにできることは積極的にやっっていこうと思いました。」
 「行動できる時に行動することが大切。自分が少しでもできることをしていきたい。」
 など自分たちが住む西蒲区の未来について思いを巡らせていました。



令和6年度生徒会スローガン

開花

「開花」とは、花が開くことです。このことから全校生徒の願いや志が実現することを表しています。
 令和6年度の生徒会本部ではこの「開花」をもとにして、一人一人が目標に近づけるように活動を行います。
 それぞれの専門委員会や部活動、各種の全校行事の「開花」を目指しましょう。
 全校生徒の皆さん、ご協力お願いします。

今年度の重点目標

1 個人や集団での活動を盛んに行う

集団での活動の時に、自分の意見を全員が自由に発言することができる環境を作り、さまざまな人と意見を交換し合います。そこから集団の良いところを見つけ、より良い集団になるようお互いを高め合ひましょう。

2 個人でのレベルアップを目指す

テスト勉強の時には自分に合った計画を考え、前回の自分を超えられるようにします。東風祭や東風祭では自分の役割を自覚し、果たすことで個人でのレベルアップを行うと同時に周りの人にも貢献できるようにする事を目指しましょう。

3 意見を聞き合い伝え合う

いじめ見逃しのスクール集会の時に、自分の意見を誰かの人に伝え、誰かの意見を聞き、他の人と意見を交換することでより良い意見を出し、過ごしやすい学校を作っていきます。

5月24日(金)に生徒総会がホールで行われました。コロナ渦を経て全校生徒が対面で生徒総会を行うのは5年ぶりでした。

生徒会長の宮腰壮さんは「生徒一人一人が当事者となって考え、この巻東中学校をよりよくしていきましょう。」と宣言して始まりました。

生徒会のスローガンは「開花」に決まりました。全校生徒の願いや志が実現することを願って決められました。

今回の生徒総会は事前に各学級で学級討議を行い、論点をまとめたためとてもスムーズな進行でした。



教育目標

心豊かな人

自ら学ぶ人

挑戦する人

生きて働く資質・能力

共に生きる力

主体的に探究する力

自分を高めようとする力

重点項目

特別支援教育を推進し、共生社会の基盤をつくります

子どもの姿

互いの個性や特性を受容し、心穏やかに生活できる子ども

手立て

- 授業スタンダードによる授業のユニバーサルデザイン化
- 校内委員会の機能を活かした個別の教育支援計画の活用
- 多様な人と触れ合う

評価項目基準

- 自分は、クラスに居場所がある（生徒アンケート80%以上）
- 友達個性や特性を理解し、相手を思いやり、支える言葉がけができた。（生徒アンケート90%）

単元目標を明確にし「主体的・対話的で深い学び」を促す授業を行います

子どもの姿

主体性をもち、他者と協働しながら学びができる子ども

手立て

- 対話を促すファシリテーションや、考え、議論する道徳の研修
- 深い学びの姿を明確にし、ピクトグラムをより活用した授業実践
- 多様な考えを受容する優れた聴き手の育成（ICTについて）

評価項目基準

- 自分の考えが深まった（生徒アンケート70%）
- 深い学びの姿を明確にした単元構成、効果的な対話を取り入れた授業を行った。（教職員アンケート80%）

目標設定と振り返りを通して、「なりたい自分」に向け努力する態度を育てます

子どもの姿

自分に自信をもち、自己決定し自立した態度で生活する子ども

手立て

- 自己決定場面や異学年交流体験を増やし、認める
- 目標設定と振り返りの実施（進路・キャリア教育含む）

評価項目基準

- 役割を果たし自信がついた（生徒アンケート85%）
- 学習や生活のめあてをもって、毎日過ごしている（生徒アンケート85%）

支持的風土の醸成（基盤）

巻東中学校区 育てたい子ども像
地域の担い手として人とつながり、自ら行動する子ども

